

別添資料2

学校給食用食器比較表

	プラスチック・樹脂等					陶磁器・ガラス等
	熱可塑性樹脂			熱硬化性樹脂		
	ポリプロピレン〔PP〕	ポリエチレン ナフタレート〔PEN〕	ABS樹脂/表面塗装 〔ABS〕	メラミン樹脂 〔MF〕	ポリカーボネート 〔PC〕	
安全性	食品衛生法厚生労働省告示第370号に適合	食品衛生法厚生労働省告示第370号に適合	食品衛生法厚生労働省告示第370号に適合	食品衛生法厚生労働省告示第370号に適合	食品衛生法厚生労働省告示第370号に適合	食品衛生法厚生労働省告示第370号に適合
耐用年数 (学校給食)	5～6年程度	5～6年程度	5～6年程度	4～5年程度	5～6年程度	5～6年程度 年10～20%程度、破損する。
長所	<ul style="list-style-type: none"> ○耐熱性に優れる (熱い食事でも手に持ち、口にすることができる) ○軽やかさばらない ○落としても割れない ○児童生徒、給食従事者への作業負担は小さい ○環境ホルモンとの関りは、現状ない ○価格は比較的安い ○業界自主基準に適合(PLマーク) 	<ul style="list-style-type: none"> ○耐熱性に優れる (熱い食事でも手に持ち、口にすることができる) ○軽やかさばらない ○落としても割れない ○着色しない ○児童生徒、給食従事者への作業負担は小さい ○環境ホルモンとの関りは、現状ない ○業界自主基準に適合(PLマーク) 	<ul style="list-style-type: none"> ○耐熱性に優れる (熱い食事でも手に持ち、口にすることができる) ○軽やかさばらない ○落としても割れない (耐衝撃性に優れる) ○傷がつきにくい ○児童生徒、給食従事者への作業負担は小さい ○環境ホルモンとの関りは、現状ない 	<ul style="list-style-type: none"> ○やや熱さを感じるが手に持ち、口にすることができる。 ○耐水性に優れる ○硬く傷つき難い ○適度な重さで手に馴染み易い ○プラスチック製食器歴史(60年)があり、世界的な使用実績がある ○環境ホルモンとの関りは、現状ない ○価格は比較的安い ○業界自主基準に適合 	<ul style="list-style-type: none"> ○耐熱性に優れる (熱い食事でも手に持ち、口にすることができる) ○透明な素材でメラミンに近い質感を有する ○傷がつきにくい ○軽く耐久性に優れる ○着色しにくい ○環境ホルモンとの関りは、現状ない ○業界自主基準に適合(PLマーク) 	<ul style="list-style-type: none"> ○食器として一般性があり家庭での雰囲気に近い ○模様付けや着色がし易く、絵柄は深みがある ○化学物質の溶出の心配がない
短所	<ul style="list-style-type: none"> ○傷がつきやすい ○着色しやすい (ケチャップ、カレー、西瓜、人参おろし等) ○熱に弱く高温で変形する ○油に対しやや吸着性がある(実用上問題なし) 	<ul style="list-style-type: none"> ○比較的新しい材質の食器 ○やや傷がつきやすい ○加水分解性と紫外線により黄変することがある(PC、MFより軽微) ○価格は高い 	<ul style="list-style-type: none"> ○比較的新しい材質の食器 ○一部食材で着色する(カレー、生姜おろし等) ○長期間の使用に際し塗装がはげることがある ○価格は高い 	<ul style="list-style-type: none"> ○加水分解性と紫外線により黄変する ○一部食材で着色する(紅生姜、梅漬等、ソース、醤油、ドレッシング等) ○落とすと割れる場合がある ○衝撃音はやや高い ○過去に原材料のホルムアルデヒドの安全性(環境ホルモン)に関する報道があったが、現状では問題ないとの見解に至っている 	<ul style="list-style-type: none"> ○アルカリ性水溶液に弱い(加水分解)性質がある ○原材料のビスフェノールAの安全性(環境ホルモン)に関する報道以降(H9当事)、学校給食用食器としての使用が激減している ○一部食材で着色する(生姜、柑橘類の皮) 	<ul style="list-style-type: none"> ○熱い食事の場合、手で持てるが樹脂より熱い。 ○重くかさばる ○児童生徒、給食従事者への作業負担は増加する ○割れ易い (児童生徒が扱う際に注意を要する) ○衝撃音が高い ○価格は高い

※この書類の記載事項は、現時点で入手できる資料、情報、データに基づいて作成したもので、新しい知見により改正される場合もあり、保障するものではありません。